

平成25年度 関西大学おおさか文化セミナー【後期】

～ともに学び、ともに築く、おおさか文化～

おおさかの魅力

再発見

～大阪の今昔～

2



要申込み

日程

10月8日～11月5日の毎火曜日

時間

18:30～20:00 (90分)

会場

関西大学天六キャンパス
3階309教室

受講資格

一般社会人

定員

400人

受講料

500円

【第1回】

10/8

能・狂言が身近だった頃—関大本の話と共に

文学部教授 関屋 俊彦

【第2回】

10/15

新世界にみる「大阪らしさ」の作り方

社会学部教授 山口 誠

【第3回】

10/22

大阪マラソンから考える大都市「大阪」の現在

人間健康学部教授 西山 哲郎

【第4回】

10/29

大阪のビルディング、ビルディング

環境都市工学部准教授 橋寺 知子

【第5回】

11/5

生誕百年記念・織田作之助文学の魅力

文学部教授 増田 周子

※事情により内容に変更が生じる場合があります。

主催

関西大学

共催

大阪府

総合テーマ

おおさかの魅力再発見(2)

～大阪の今昔～

【第1回】

能・狂言が身近だった頃—関大本の話と共に

文学部教授 関屋 俊彦 せきや としひこ

10/8
火

関西大学図書館には能楽関係だけでも誇れる蔵書があります。私が関わったものとして元アサヒビール社長の生田秀氏と耕一氏が集めた資料、新たに寄贈された茂山千五郎家の筆頭弟子井狩辰吉の狂言台本の写本、それに鷲畔翁自筆台本が中心の話をいたします。また、ポストンでの英語狂言の土産話も行う予定です。

【第2回】

新世界にみる「大阪らしさ」の作り方

社会学部教授 山口 誠 やまぐち まこと

10/15
火

都市再開発から取り残された新世界（通天閣周辺）が、「串カツ」のテーマパーク化を遂げて独自の「大阪らしさ」を作り出していった2000年代の変化に着目し、社会学部の現役学生によるゼミ研究の成果報告も交えて、大阪の観光ブームの現状を考えます。

【第3回】

大阪マラソンから考える大都市「大阪」の現在

人間健康学部教授 西山 哲郎 にしやま てつお

10/22
火

今年で3回目を迎える大阪マラソン。自由選択制のチャリティ企画が特徴で、都市景観の面白さがランナーを魅了します。ボランティアの皆さんも、大阪人らしいサービス精神を発揮して大会を盛り上げています。本講演では、人気の都心型マラソン大会のアンケート結果を手がかりに、急速に変化する大阪の現状を考えてみます。

【第4回】

大阪のビルディング、ビルディング

環境都市工学部准教授 橋寺 知子 はしでら ともこ

10/29
火

大阪の中心部には、大正期以降、高層の商業建築やオフィスビルが建設され、特色ある近代のまちなみが生まれました。今回は「ビル」をキーワードに、商都大阪の近現代の建築をふりかえるとともに、近代建築の利活用やこれからの大阪のまちなみについてお話しします。

【第5回】

生誕百年記念・織田作之助文学の魅力

文学部教授 増田 周子 ますだ ちかこ

11/5
火

「夫婦善哉」で文壇デビューを果たした織田作之助は、オダサクの愛称で呼ばれ、「六白金星」「木の都」「わが町」など数々の名作と共に、長年、多くの方々に親しまれてきました。本年、織田は生誕百年を迎えます。この記念すべき時に、再度、大阪を代表する織田文学の魅力について語っていきたいと思います。

※事情により内容に変更が生じる場合があります。

【申込み方法】

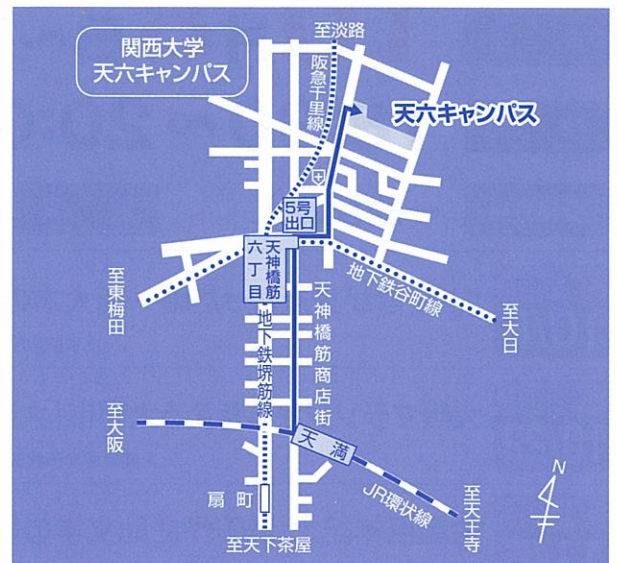
往復はがき に、①おおさか文化セミナー希望
②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号
⑥このチラシの入手方法を記入のうえ、
〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
関西大学地域連携センター「関西大学おおさか文化セミナー」
(後期講座)係へ。

【申込み受付】

9月5日(木)～9月20日(金)(必着)。
定員を超えた場合、抽選。
1枚の往復はがきに1名のみ記入してください。
9月24日以降、受講証を発行します。

【お問合せ先】

関西大学地域連携センターまで。
TEL:06-6368-1245(9:00～17:00)



- 阪急電鉄千里線・地下鉄堺筋線・地下鉄谷町線「天神橋筋六丁目(天六)」駅下車、5号出口を出てすぐの角を左折し、北へ徒歩5分
- JR環状線「天満」駅下車、北へ約15分